

福島県中学校長会の歩み

年	主なる教育沿革	研究課題	大会会場
昭22	新制中学校発足, 福島県小中学校長会協議会発足, PTA発足, 福島県教育審議会発足, 新教育講習・認定講習開始	校外生活指導について	福島市
23	県教育委員会発足	学校経営について	郡山市
24	県中体連発足, 全日本中学校長会発足, 週5日制実施, 教科書検定発足, 教職員免許法制定, 指導要録制定	新しい学校の施設はどうあるべきか	飯坂町
25	校長採用試験開始, 県学力調査(中3)実施, 高校学区制実施	新しい教育の学習指導はどうあるべきか	飯坂町
26	福島県中学校長会発足	生活指導について	会津若松市
27	中学校創立5周年記念式(教育会館)週6日制に復帰, 市町村教育委員会発足, 国体福島大会開催	中学校の学校管理はいかにあるべきか	白河市
28	冷害凶作による欠食生徒増加, 永年勤続交流開始, 県教職員互助会発足	中学校の正しい位置づけ	中村町
29	県財政再建計画により教育費縮減(昇級延伸), 県公立学校処務規程制定, 県学校給食会発足	基礎学力の向上について	須賀川市
30	県教委勤務評定実施規程制定, 県産業教育総合計画案完成	中学校における教育課程の検討について	会津若松市
31	教育委員任命制となる, 公立学校管理規則制定, 県教育会館竣工	生活指導について	郡山市
32	中学校創立10周年記念式典(於福島一中), 中学校教員を高校に配置替え増加	科学教育の振興について	平市
33	管理職手当支給開始, 教職員勤務評定開始, 道徳の時間特設, 中学校教員を小学校に配置替え増加	道徳教育及び科学技術教育の方策	福島市
34	特殊学級設置開始, 学校長等海外教育事情視察派遣開始, 小学校教員を中学校に配置替え増加	移行期における中学校経営はいかにあるべきか	会津若松市
35	教育課程研究協議会開始, 小中学校長研修会開始, 日本学校安全会発足, 教頭任命制となる	学力向上のために中学校経営をいかにすべきか	白河市
36	中学校教育課程研究委員会設置, 全国学力調査実施	中学校の新しい経営はいかにあるべきか	原町市
37	学制発布90周年, 高校生徒急増対策推進, 全日本中学校長会福島大会(於福島市)	創立15周年に際し中学校教育の充実を期するための学校経営・教育内容の刷新	二本松市
38	教科書無償給与開始	教育技術改善と生徒補導の実際	会津若松市
39	福島県中学校教育研究会発足, 永年勤続教員表彰はじまる	指導力を高めるための指導と管理	郡山市
40	県長期総合教育計画策定, 理科教育センター完成	中学校教育近代化の方向	磐城市
41	県教委事務局改称(教育事務所), 高校入試選抜方法改善		白河市
42	中学校創立20周年記念式典(於福島市公会堂)	現代における教師の望ましいあり方	会津若松市
43	標準法(学級編制・教職員定数)5か年計画完成年度	専門職としての教師の地位を確立するための方策はいかにあるべきか	相馬市

年	主なる教育沿革	研究課題	大会会場
昭44	義務教育諸学校の教職員定数5か年計画の初年度, 県教育庁機構改革実施	専門職としての校長が当面する課題の解決について	福島市
45	過疎過密地帯の対策推進, 改訂学習指導要領の移行措置第1年目	1970年の中学校教育はいかにあるべきか	郡山市
46	改訂学習指導要領によるカリキュラム編成, 県教育センター完成, 給特法施行条例制定, 会則改正と運営準備	学校経営の現代的課題と校長のリーダーシップ	会津若松市
47	改正会則による運営, 本年度より総会は毎年福島市で開催, 第1回研究大会開催, 新教育課程第1年目, 教員給与改善促進	豊かな人間づくりをめざす学校経営の現代化	福島市
48	昭和49年度より県単職員16名確保決定, 人確法成立給与改訂(第1次)退職発令4月1日付	豊かな人間形成をめざす中学校経営	いわき市
49	人確法第2次実施, 教頭法成立, 退職勧奨年齢決定は任命権者の裁量による, 校長の退職互助会入会条件付で決定		郡山市
50	会則改正, 県財政ひっばく, 管理職手当10%削減, 退職発令3月31日となる, 主任制施行	豊かな人間性と実践力をそだてる中学校経営	会津若松市
51	育児休暇制度の施行, 教育課程改善の中間まとめ発表, 退職教職員互助会設立		二本松市
52	中学校創立30周年記念式典挙行, 創立30周年史刊行, 給与表切替措置復元, 県費負担教員の増員	豊かな人間性を育てる中学校経営	相馬市
53	標準法第4次改正完全実施, 養護教育義務化, 人確法に基づく主任手当支給		石川町
54	人事院, 給与・週休2日・定年で勤告, 第5次教職員定数改善計画策定, 教育業務連絡指導手当拡大	人間性豊かな生徒の育成をめざす中学校経営	保原町
55	退職勧奨年齢60歳の推進, 新教育課程完全実施のための条件整備		会津若松市
56	新教育課程実施, 公立高校入試調査書改訂, 非行対策特別委員会設置	豊かな人間性を育てる中学校経営	富岡町
57	政府, 財政難を理由に人事院給与改善勧告を凍結, 公立高校入学推薦選抜制を工・商科に拡大, 第32回東北地区中学校長会福島大会を開催		白河市
58	児童生徒の出席停止等の措置について初中局長通知, 文部省生徒指導推進会議開催, 非行対策特別委員会を生徒指導対策委員会と改称, 研究集録「問題行動をめぐる対処事例集」刊行	豊かな人間性の育成をめざす中学校教育	会津若松市
59	臨時教育審議会を設置, 教育改革について審議開始, 全日中も教育改革検討委員会設置, 高校入試改善について初中局長通知, 教材費・旅費を義務教育国庫補助金より除外		いわき市
60	臨時教育審議会の第1次答申, 県公立高等学校入学者選抜方法について大幅改善	21世紀を拓く日本人を育成する中学校教育	保原町
61	臨時教育審議会第2次第3次答申教育課程審議会, 中間まとめ公表選択教科拡大, 授業時数弾力化をはかる, 進路指導のあり方についてマスコミ報道		郡山市
62	臨時教育審議会第4次(最終)答申, 初任者研修試行の実施, 中学校創立40周年記念式典, 「福島県中学校四十年史」の刊行	喜多方市	

年	主なる教育沿革	研究課題	大会会場
昭63	学習指導要領の改訂・告示、第38回東北地区中学校長会福島大会を福島市で開催、校長会事務局の移転	21世紀を拓く日本人を育成する中学校教育	相馬市
平元	新学習指導要領の移行措置初年度教育課程検討委員会設置、平成2年度「中学校移行措置資料」刊行、教員特殊勤務手当支給額増額、市町村立学校のへき地学校等の級地区分変更		二本松市
2	初任者研修の実施、平成2年度「中学校初任者研修に関する報告書」刊行、「移行期間中の教育課程編成・実施上の問題点及び留意点」刊行	心豊かでたくましい日本人を育てる中学校教育	須賀川市
3	平成3年度「中学校初任者研修に関する報告書」刊行、平成2・3年度研究集録刊行		会津若松市
4	新教育課程実施、特別委員会〈学校週5日制問題検討委員会〉設置「学校週5日制の構想Q&A」刊行、広報・全2色刷発行		いわき市
5	県研究大会隔年実施案可決、平成4・5年度研究集録刊行、特別委員会「学校週5日制の現状と課題」刊行		福島市
6	第44回東北地区中学校長会総会・研究協議会福島大会を郡山市で開催特別委員会〈高校入試制度に係る調査研究委員会〉設置		郡山市
7	平成6・7年度研究集録刊行、特別委員会「新しい入試制度及び望ましい進路指導に関する調査研究報告書」刊行、広報～A4判化発行、第50回国体福島大会協賛		北塩原村
8	「当面する緊急課題への対応-いじめ問題、登校拒否生徒への対応-」刊行		各支会 開催
9	会則改正（役員選出方法の抜本的改善、生徒指導部会の新設）、福島県中学校教育五十周年記念式典挙行、記念誌「福島県中学校五十年史」刊行、平成8・9年度研究集録刊行		大熊町
10	新学習指導要領告示、特別委員会〈教育課程に関わる調査研究委員会〉設置		各支会 開催
11	特別委員会「総合的な学習の時間に関する調査報告書」刊行、平成10・11年度研究集録刊行、新学習指導要領移行措置告示		保原町
12	第50回東北地区中学校長会総会・研究協議会福島大会を会津若松市で開催特別委員会「総合的な学習の時間」「選択学習の幅の拡大」に関する調査報告書(最終報告)を刊行、「当面する緊急課題への対応」その5を刊行	各支会 開催 (会津若松市)	
13	平成12・13年度研究集録刊行、「当面する緊急課題への対応」その6を刊行、第7次公立義務教育諸学校教職員定数改善計画実施、福島県第5次長期総合教育計画策定	「生きる力」をはぐくみ、新しい時代を拓く心育てる中学校教育	白河市
14	学校週5日制の完全実施、県立高等学校入試制度改革、県教育庁機構改革全面実施		各支会 開催
15	平成14・15年度研究集録刊行、生徒指導実践資料集「不登校への対応」の刊行、「ふくしま教育の日」の制定		会津若松市
16	「義務教育費国庫負担制度の堅持を求める福島県集会」開催、生徒指導実践資料集「当面する生徒指導上の課題と対応」の刊行		各支会 開催

年	主なる教育沿革	研究課題	大会会場	
平17	平成16・17年度研究集録刊行、特別委員会「新しい教職員評価の実施に向けて」刊行、生徒指導実践資料「当面する生徒指導の課題と対応」刊行	「生きる力」をはぐくみ、新しい時代を拓く心育てる中学校教育	相馬市	
18	第56回東北地区中学校長会総会・研究協議会福島大会をいわき市で開催特別委員会「教職員目標管理制度のねらい達成のために」刊行、生徒指導資料「当面する生徒指導の課題と対応」刊行	豊かな未来社会を創るたくましい日本人を育てる中学校教育	各支会 開催 (いわき市)	
19	学習指導要領の改訂・告示、福島県中学校教育60周年記念式典挙行、記念誌「福島県中学校60年史」刊行、特別委員会「教職員目標管理制度のねらいの達成のために」刊行、平成18・19年度研究集録刊行		二本松市	
20	第60回全日本中学校長会研究協議会福島大会実行委員会・運営委員会による準備、教職員多忙化解消の動き急、「当面する生徒指導の課題と対応」刊行、学習指導要領の改訂にとりまう次年度からの移行措置の準備	未来を切り拓く豊かな人間性と創造性を備えた日本人を育てる中学校教育	各支会 開催	
21	第60回全日本中学校長会研究協議会福島大会・兼第59回東北地区中学校長会研究協議会福島大会開催（ビッグパレット福島他）、H23年度県研究協議会より小学校との同時開催は解消・中学校単独での開催へ、「当面する生徒指導の課題と対応」刊行		各支会 開催 (郡山市)	
22	平成20・21・22年度研究集録刊行、生徒指導実践資料集「当面する生徒指導上の課題と対応」刊行、「研究の手引き」23年度版刊行		各支会 開催	
23	東日本大震災（2011.3.11）と原発事故により定年退職予定校長の4ヵ月勤務延長。理事会（8.22）を総会に兼ねて新体制組織。特別調査「大震災・原発事故の影響に係る調査」（行財政部）、「東日本大震災を越えて～ふくしまを生きる～」の編集・刊行（研究部）		各支会 開催	
24	学習指導要領の全面実施に伴い、地域・学校の特質を生かし、放射線教育という新たな内容を組み入れた教育課程の編成・実施・評価がなされた。		未来を切り拓く豊かな人間性と創造性を備え社会において自立的に生きる日本人を育てる中学校教育	猪苗代町
25	第64回東北地区中学校長会研究協議会福島大会の準備「ふくしまを生きる」第2集の編集・刊行（研究部）		未来を切り拓く豊かな人間性と創造性を備え社会において自立的に生きる日本人を育てる中学校教育	各支会 開催
26	第64回東北地区中学校長会研究協議会福島大会開催（パルセイイざか他）、「ふくしまからの報告」の中で震災後の取り組みを発表			各支会 開催 (福島市)
27	平成27年度研究集録の刊行、特別委員会「新たな人事評価のねらい達成のために」を刊行、第66回全日本中学校長会研究協議会福岡大会の全体協議会第二協議会で東日本大震災後の教育について発表		社会を生き抜く力を身に付け、未来を切り拓く日本人を育てる中学校教育	各支会 開催
28	平成28年度研究集録の刊行、小中別の研究協議会となつてはじめて中学校単独で研究協議会を開催			いわき市
29	記念誌「福島県中学校教育70年史」を刊行、全日中の被災県訪問で原子力発電所を視察、平成29年度研究集録の刊行			各支会 開催
30	福島県中学校教育70周年記念式典及び県研究協議会県中・県南大会を石川町で開催。平成30年度研究集録を刊行	石川町		

年	主なる教育沿革	研究課題	大会会場
平 31 (令 元)	令和元年度研究集録を刊行, 小・中 合同で「教員の働き方改革」宣言 (2020) の発表	新たな時代を 切り拓き, よ りよい社会を 創り出してい く日本人を育 てる中学教育	各支会催 開

年	主なる教育沿革	研究課題	大会会場
令 2	コロナウイルス感染拡大防止対応の ため「第70回総会」等を紙面開催と した。また, 県研究協議会会津大会 を中止とし, 各支会別大会とした。 令和2年度研究集録を刊行	新たな時代を 切り拓き, よ りよい社会を 創り出してい く日本人を育 てる中学教育	各支会催 開